

やる気を引き出すオプション

～ 目標を達成するために必要なこと ～

《空欄の中に入る言葉を考えてみてください。》

▶ 「目標を達成するためには、が必要」



おそらく、多くの皆さんは「努力」「やる気」「強い意志」など、目標を抱える人たちのモチベーションの高さが必要だと考えるはずです。

とは言え、努力を重ねても成果を出せない場合もありますし、皆が強い気持ちがあるわけではなく、挫折をすることもあります。学校に通っていると、周りの仲間たちと目標を共有することができ、お互いに心身を高め合うことができます。例えば、体育系の部活動でインターハイを目指すとか、難関大学に挑むなどがあると思います。

社会人になると、そのような励まし合う仲間を作れず志半ばで挫折するケースも多々あります。

健康管理アプリ「Noom」は、自分の食事や運動を記録できるアプリとして注目を集めています。有料のオプションをつけることで、「カラダ改善プログラム」を専属コーチからアドバイスを受けることができます。また、同じような目標を持つユーザとグループを作り励まし合うことや、毎日簡単なミッションを受けられ、ダイエットを継続するモチベーションを維持できるわけです。



Noom アプリ画面

▶ 「通信教育の問題点は、受講者の半分以上がした経験があることです。」

空欄に入るのは、「挫折」です。パソコン教室「アビバ」では、「ネバギバ」のサービスを、インターネットを介して提供しています。ユーザは、アビバを運営するリンクアカデミーのオンライン通話を利用し、通信講座を受けることができます。受講生一人ひとりには、キャリアナビゲーターがつき、講座のスケジュールや進捗管理をしてくれます。さらに、ネットやフリーダイヤルを通じて、講座マイスターにいつでも質問ができるという便利な機能もあります。消費者のデータ分析をすることで、「挫折させない」ことへの工夫を、科学的にアプローチして新サービスを創り上げたわけです。

両方のサービスとも通常のサービスより価格は割高ですが、ちょっとしたサービスを追加することで、消費者に対して価格以上の価値を提供できるわけです。